

南区白根健康福祉センター指定管理者事業計画

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
1. 事業者の概要	<p>設立 平成 13 年 9 月 13 日</p> <p>売上高 12,100,350 千円 (平成 29 年度)</p> <p>従業員数 正職員 1,642 人、非常勤・臨時・パート職員 1,959 人</p> <p>主な業務内容 ①介護保険法に基づく介護サービス事業 ②高齢者・障がい者保健福祉サービス事業 ③保育、学童保育、子育て支援に係る事業 ④地域福祉のための人材を育成するための研修・講習 ⑤地域に関わる仕事おこしを促進する講座や研修、相談事業 ⑥障がい者自立支援法による介護給付事業・訓練給付事業 ⑦地域活動支援センター、居住支援等の生活支援事業 ⑧指定管理者制度による公共施設等の管理運営事業</p>
2. 経営理念・経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「利用者との協同」「地域との協同」「働く者同士の協同」という 3 つの協同を大切にする。 ・利用者・家族・地域住民の参加の場を多く作り、一緒に地域を創り上げる姿勢を大切にする。 ・地域の課題を地域住民が主体となって解決していくことを通じて、地域の再生・まちづくりを目指す。
3. 指定管理者申請の動機	<p>地域住民が主体的に運営に参加し、まちぐるみで支えあう、地域多世代交流の拠点、地域コミュニティの核となる南区白根健康福祉センターを目指して活動してきた。</p> <p>この間、地域とのつながりも深くなり、施設管理だけに留まらずに地域活性化の一助として施設外活動や施設を就労支援の場としての協力など、これからも施設を福祉拠点として取り組みたい。</p>
4. 指定管理業務に係る事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○健康づくり、介護予防の多様な取り組みに挑戦。 ○自身の主体性な参加を大切に文化・生きがいを創造。 <ul style="list-style-type: none"> ・歌声喫茶、コンサート、健康体操、語りべ、子育てカフェ、多世代交流事業、自然エネルギー講座等。 ○住民と地域の活動グループの橋渡し役。 <ul style="list-style-type: none"> ・出張歌声喫茶・コンサート、音楽遊び(音楽療法)。 ○利用者のニーズと運営参加に基づいた魅力的な企画作り。 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者協議会からの意見や地域住民との交流、利用者アンケート実施に取り組み、利用者参加型の魅力ある企画。 ○自主サークルや居場所設立支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てカフェ。 ○誰でも入りやすく、利用しやすい雰囲気づくり。 ○その他市民サービスの向上。
5. 自主事業を実施する場合の事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサートの開催。 ・認知症予防体操の開催。 ・コンデショニング体操。 ・子育てカフェ。 ・語りべによる昔話・おとぎ話。 ・まちなか講座。 ・しろねあきまつり。
6. 支出計画	<p>人件費 9,699,182 円</p> <p>管理費 11,312,818 円</p> <p>事務費 588,000 円</p>
7. 組織・人員体制	<p>施設長 1 名、常勤 2 名、非常勤 1 名の 4 名体制。</p> <p>施設長は、防火防災管理者の資格を有するものを配置。</p> <p>その他は、サービス介助士資格、おもちゃコーディネータ資格、児童厚生員資格者を配置。</p>
8. 雇用・労働条件	<ul style="list-style-type: none"> ・法定三帳簿の備付。(出勤簿・労働者名簿・賃金台帳) ・労働条件通知書の明示。 ・時間外勤務手当の支給。 ・労災保険はパート・アルバイト含め全員加入。社会保険・雇用保険の加入。 ・社会保険加入職員の定期健康診断。

<p>9. 安全確保及び緊急時の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者及び近隣住民の安全確保について <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から職員に安全への心構えを徹底。独自の危機管理マニュアルの運用。 ・リスクマネジメント研修会の参加、巡回による確認。 ○防犯の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・施錠を徹底、危険な場所や不審者情報を収集、警察署に不定期に巡回を依頼。 ○防火の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・日常点検、定期点検し、区へ報告。 ○災害発生時の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市で決定されている要綱・マニュアルや指示に従って対応。 ○その他、緊急時の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・救命技能認定やAED講習など。
<p>10. 要望・苦情への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者とのコミュニケーションを深め、利用者の意見要望を吸い上げる。 ・苦情を仕事の質を問い直し高める契機とする。顛末を記録し、区担当者に報告し適切な解決を図る。
<p>11. 個人情報の取扱・コンプライアンス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○本部に危機管理部を設け、現場の危機管理を会議・研修で徹底。 <ul style="list-style-type: none"> ・法人策定の「個人情報保護規程」を遵守。 ○個人情報保護の重要性について、職員に対する教育啓蒙活動を実施するほか、個人情報保護の管理責任者を置き、適切な個人情報保護のための方針を策定し、実施、維持、継続的改善。 ○「個人情報保護法」及び「新潟市個人情報保護条例」を遵守。 ○文書や電子データの管理等。 <ul style="list-style-type: none"> ・施錠できるキャビネット等で保管。 ・業務実態に応じた個人情報の適切な管理。 ・個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等の予防ならびに是正に関する適切な処置。 ・ファイル等は、所定の書庫等で保管し施錠。 ・個人情報に関する書類やデータは持ち帰り禁止。 ・書類や記録メディアを処分する際にはシュレッダーに掛ける。 ○利用者のプライバシー保護や利用者への配慮について。 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の守秘義務の徹底。
<p>12. 環境保護の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮するために5Rを徹底。 ・グリーン購入法適合商品やエコマーク、FSC認証商品等、環境配慮商品の購入。 ・資源の再利用。 ・駐車場内のアイドリングストップへの働きかけ。
<p>13. 社会貢献活動の実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援B型事業所と連携し、施設の清掃、除草、イベントの設営を仕事として依頼し、障がい者就労支援に協力。 ・職業体験の現場として、プレジョブ生の受け入れ。 ・新潟地域若者サポートステーションに協力し、ジョブトレ生の受け入れ。 ・地域からの依頼を受け、出張コンサートをボランティア実施。 ・フードバンク新潟に協力。
<p>14. ワーク・ライフ・バランス等を推進する取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シフト制現場は、希望休日を申告してもらい、全員で調整する。 ・組合員は男女問わず、介護休暇、育休の取得、及び、時短勤務も積極的に取り入れる。 ・子連れ出勤の実施。